

平成 30 年 8 月 20 日

理学療法士養成校 各位

日本理学療法教育学会
代表運営幹事 酒井桂太

「理学療法士養成教育の実状」に関するアンケートへの協力依頼について

理学療法士養成校の皆様には益々ご健勝のほどお喜び申し上げます。

さて、平成 30 年度に改正されます「理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則」は、教員の資格や臨床実習指導の責任の明確化、臨床実習形態の統一など教育的側面が大きく加味された内容となります。また、学校教育法の一部改正により、平成 31 年 4 月には専門職大学が 55 年ぶりに大学の制度に新たな教育機関として誕生し、わが国の新しい教育体系が構築されます。加えて、少子化による大学全入時代の到来から派生した教育の諸問題など、高等教育をめぐる教育環境は目まぐるしく変化しております。一方、理学療法士養成教育の内情に目を向けますと、平成 11 年の規制緩和政策以来、学校の急増に伴う学生や教員の質の問題が社会集団としての職業的水準の維持さえも脅かすまでになっています。

このように、目まぐるしく変化するわが国の教育事情に対峙し、社会集団としての理学療法士の地位を維持・向上させるためには、理学療法士養成教育の整備は急務であると考えます。そのためにも、わが国の理学療法士養成教育の実状を明らかにし、今後の理学療法士の養成教育のあり方を模索する礎を構築する必要があります。

つきましては、理学療法士養成教育の実状についてのアンケート調査にご協力いただけますようお願いいたします。

記

依頼事項：「理学療法士養成教育の実状についてのアンケート」のご回答

アクセス方法：Web でのご回答となります。URL をクリックしてアンケート用紙を開き、直接ご入力していただきます。

所要時間：20 分程度

ご回答期限：平成 30 年 9 月 30 日（日）正午

以上

<本アンケートに関するお問い合わせ先>

専門学校 星城大学リハビリテーション学院

三宅わか子・中川 仁

TEL 052-231-5335

E-mail：jspt.edu.2018@gmail.com

1. 本調査は、日本理学療法教育学会が実施するアンケート調査です。「理学療法士養成教育の実状」に対する意見の収集と理学療法士養成教育活動の実態を調査いたします。
2. 回答者は、日本理学療法士協会に教員登録をされている理学療法士教員個人です。
3. 本 Web アンケートシステムは、アンケートの最初に指定いただくメールアドレスについて 1 件の回答が記録されます。ただし、回答の途中保存ができません。回答される際は最後まで答えてください。回答途中で質問フォームを閉じてしまうと、初めからやり直しとなってしまいます。最後までお答えいただき、送信ボタンをクリックしていただきますと、Google フォーム「理学療法士養成教育の実状」に関するアンケートの件名で、メールが指定いただいたメールアドレスに自動送信されます。ブラウザを閉じた後でも、そちらの「回答を編集」をクリックしていただければ修正が可能です。なお、指定登録されたメールアドレスは、アンケート回答期間が終了した時点でサーバーから削除され、修正等はできなくなります。
4. 設問は、日本理学療法教育学会ホームページの教育学会関連調査事業から確認できます。<http://jspt.japanpt.or.jp/jspte/survey/survey2.html> をクリックして下さい。調査依頼文と一緒に設問一覧を確認することが出来ます。
5. 本 Web アンケートシステムは下記環境を推奨しております。
<PC Windows>
Internet Explorer9 以上、Firefox 最新バージョン、Google Chrome 最新バージョン
<Macintosh>
Safari5.0 以上
6. ご回答いただいた内容は、次のように取り扱うことをお約束いたします。
 - 1) 調査研究目的以外には使用いたしません。
 - 2) ご回答いただいた内容は統計的に処理し、回答者が特定できないようにいたします。
 - 3) 自由記載の内容も、個々の回答者が特定されないよう配慮し、データ化いたします。
 - 4) 調査への拒否があっても回答者に不利益が生じることは一切ございません。
 - 5) お答えいただいた内容によって、回答者および回答者が所属する職場の評価が行われることは一切ございません。
 - 6) 回答をもって、調査への同意が得られたものとします。